

中学校理科教育 実技研修会 終了報告

テーマ	昆虫の生態 ～カブトムシ・クワガタを採集しよう～	
日時	平成29年 8月 1日(火)	
会場	北広島市自転車の駅	
講師	畠 誠 氏 (北広島市エコミュージアムセンター学芸員)	
参加者	38名	
研修会 の 様子		北広島自転車の駅にて、研修が始まりました。晴天に恵まれ、心地よい気温での研修でした。参加者は子どもも含め40名弱の参加となりました。
		今回の研修の資料です。お忙しい中、準備していただきました。研修地である北広島市自転車の駅に生存しているカブトムシやクワガタムシの種類や、どのような樹に見られるかが書かれています。
		サイクリングロードとして舗装されている道の脇に生えている樹木を見ながら、昆虫探しです。目当てとしているカブトムシやクワガタムシだけでなく、カナブンやイトトンボもたくさん飛んでいました。高いところにいるクワガタムシ発見！大人が肩車をして、協力して採取します。全員が目を光らせながら、探していました。
		約20匹近いカブトムシやクワガタムシを採取しました。時間帯の為か、クワガタムシの数が多かったようです。捕まえられたのは、カブトムシやノコギリクワガタ、ミヤマクワガタなどです。
		全員で集合写真を撮る。最後に畠誠氏より、「カブトムシは特定外来生物2種に指定されている。飼うときは、カブトムシが死ぬまで、きちんと面倒をみる。絶対に野に逃がさないようにしてくださいね。」というお話がありました。